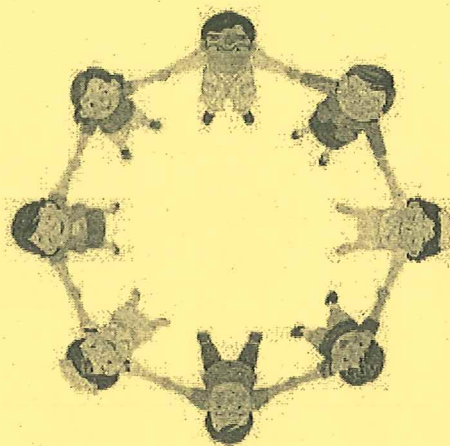


藤崎中学校



幸せな生活を送るために

藤崎中学校一年

工藤 瑞季

幸せな生活を送る上で必要なものはたくさんあります。お金、洋服、食べ物、住む場所、仕事などがそうです。例えば、食べ物が必要になります。いときは、お金が必要になります。お金が必要となれば、仕事をしなければいけません。それに、人間は一人では生きていけないと思います。食べ物を買ったためには、売る人が必要です。物を売るためには、建物が必要です。建物を建てるためには、より多くの人が必要で

す。だから人間は一人でやれることが限られています。これらのことを介護に当てはめてみます。高齢者や障害をもった方は、一人で全てのことをやることができないため、だれかに助けってもらわないと生活できません。介護士や家族に手伝ってもらうことによって生活できていくと思います。ただ、介護士や家族が毎日、常に手伝うということはとても難しいと思います。私の中学校では、昨年九月に授業の一環で福祉体験学習を行いました。私はその体験でデイサービス

スセンターへ見学に行きました。
私は、それまでは介護についてそれほど関心はなかったのですが、その体験を通して介護士という仕事の大変さを学びました。まず、思ったのは仕事の多さです。お風呂の介助、トイレの補助、食事の準備と片づけなどがありました。その他にも細かい仕事がたくさんありました。しかし、介護士の方たちはその仕事をてきぱきとこなしていました。また、高齢者と話すときには耳元に近づき、ゆっくり、大きな声で話していて、そういうところもすごいと思いました。

私たちがい、街中で高齢者や障害をもった方を見かけることは少なくありません。車いすに乗っている人や、目が不自由なために点字ブロックなどを使っている方も見たことがあります。私は、そういう方たちを見かけると、大変そうだな、助けてあげたいな、という気持ちになります。でも、なかなか自分から声をかける勇気を出せず、にいます。私は、小学生の頃、障害をもった方を助けている人を見かけました。それを見て、すごいと思いました。そして、私もそういう人になりたいと思いました。

障害をもった方でも、高齢者でも
助けてあげられる人になりたいで
す。

私は今、考えていることがあり
ます。それは、障害をもった方や
高齢者と私たちが助け合って生活
していくことです。街で障害をも
っている方が大変そうだと思っ
たり手を差し伸べ、高齢者や自分
のおじいちゃん、おばあちゃんが困
っているのなら、小さなことでも助け
てあげたいです。私は、介護士や
高齢者の家族、障害をもった方の
家族だけが助けてあげるのではな
く、これらの方たち以外の周りの

人たちがみんなが手を差し伸べ、助
け合っていていかなければいけないと
思います。そうすれば、高齢者や
障害をもった方が住みやすい環境
で生活していくことができると思
います。

今、高齢者が増えていく一方で
子供はどんどん減っています。な
ので、これからは介護士も減って
いくと思います。だからこそ、周
りの人たちが高齢者や障害をも
った方たちの立場になって考え、気
遣っていくことが必要だと思いま
す。これからは、私たちと高齢者
や障害をもった方たちが、お互い

で	期	に	ま	け	ー	行	ホ	が	る	七									
い	入	は	す	ら	ム	っ	ー	い	老	日	藤								
る	所	「	。特	れ	と	て	ム	まし	人	と	崎								
方	の	テ	別	要	き	来	と	た。	ホ	九	中								
も	友	イ	養	介	わ	まし	き	。僕	ー	月	学								
い	や	サ	護	護	に	した	わ	は	ム	二	校								
ま	、	ー	老	で	は	。特	ー	「特	へ	十	の								
し	実	ビ	人	あ	、	別	と	別	、	八	一								
た	際	ス	ホ	る	要	養	い	養	福	日	年								
。ま	に	と	ー	方	介	護	と	護	祉	に	生								
た	そ	い	ム	が	認	老	こ	老	体	藤	は								
。ま	こ	た	と	入	定	人	ろ	人	験	崎	九								
た	に	た	き	所	を	ホ	ろ	人	に	町	月								
ユ	住	、	わ	で	受		へ	人	う	に	二								
ニ	人	短		き					か	あ	十								
ッ																			

性	る	昼	の	た	養	を	ッ	十	し										
の	人	食	に	、	を	か	ト	部	た	僕									
人	が	の	目	す	送	む	に	屋	。東	は									
が	い	時	が	ご	っ	こ	は	位	・南	、									
そ	ま	間	閑	い	て	と	、	あ	ユ	東									
の	し	に	じ	人	い	が	認	り	ニ	・南									
こ	た	な	っ	が	る	い	知	ま	ッ	ユ									
と	な	と	い	い	人	ま	症	し	ト	ニ									
を	の	口	て	て	が	し	の	。東	に	ト									
紹	で	を	、	起	い	た	人	・南	は	に									
介	職	開	そ	き	ま	。ま	や	ユ	約	行									
し	員	け	て	ま	接	食	ニ	き	き										
、	の	て	も	い	ま	栄	べ	二	と	ま									
	男	い		る	た		物												

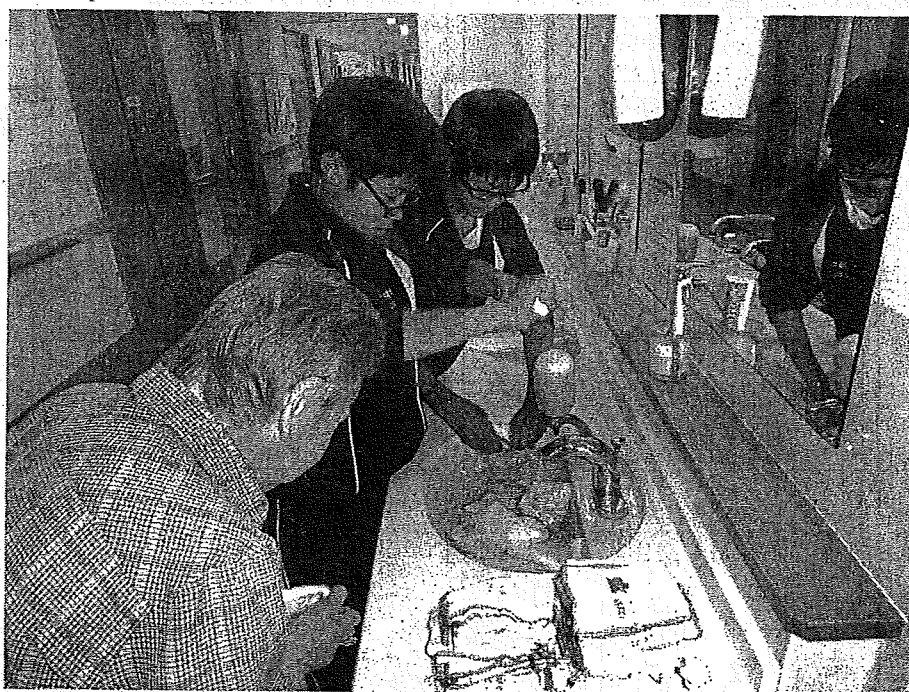
口のまわりには、センサーのよう
 なものがついていて、いるんだよ。
 と、ジョークを使っ、て場を和ませ
 てくれました。またその昼食につ
 いては四種類あり、通常の昼食と、
 通常の昼食をくだいたものと、さ
 らにくだいて、それにとろみを増
 したものがあり、さきも言っ、た
 ように、口でかむことができない
 人は、胃に直接栄養を送る場合も
 ありました。僕は実際にお年寄り
 の方たちが食べているものを試食
 しました。通常よりもとても飲み
 込みやすかったですが、味は実際
 よりもかなり変わっ、ていて、も

驚きました。今回の福祉体験では
 初めて、認知症の方とふれあうこ
 とができました。僕のおいちゃ
 んもおばあちゃんも、確かに忘れ
 っ、ぽいところがあります。病氣
 ではないの？どのようにつ、接し、て、
 いけばいいのか、かなり考えまし
 た。職員の方たちが、毎日接し、て
 つ、いてると考えると、とても大変な
 仕事のように考えました。それで
 もその認知症の方は、ユニークだ
 ったので、とても接しやすか、た
 です。例えば、その方が、
 っ、私は頭が悪いから、
 からない。

の
で
シ
ー
ツ
交
換
を
終
へ
た
時
に
は、

今回の職場体験では、たくさん

こ	と	を	体	験	さ	せ	て	い	た	だ	い	て	い	人
間	と	し	て	成	長	す	る	こ	と	が	で	き	ま	し
た	な	の	で	こ	れ	か	ら	も	た	く	さ	ん		
の	こ	と	を	経	験	し	て	い	け	た	ら	い	い	な
と	思	い	ま	し	た									



介護の仕事は

藤崎中学校

一年

樋口 将仁

ぼくは、学校の福祉施設体験学習で特別養護老人ホームときわへ行くことになりました。ぼくは、今まで老人ホーム等へ行ってきたことがなかった。たので、少しのわくわくとたくさんの緊張でバスに乗りました。バスの中では、老人のちいさなように接すればいいのか、どのような体験をするのか頭をフル回転させ、失礼なことをしてしまいたくどうしようなどと次々頭に浮かんでくるものを一つ一つ考えて

いると、もう、すぐそこにぼくたちの行く老人ホームが見えてきました。たぶん、ぼくの班のみんなも同じことを考えていたと思います。す。ぼくたちは老人ホームに入り、担当の方の話を聞きました。まず、最初にしたことは、入居者の方のお話しの相手をするということです。いきなり入居者の方と接するなんてどうすればいいのかわからなかった。たのですが、実際に接してみると、とても接しやすく、話が盛り上がりました。そして、ぼくのことを孫と勘違いして話かけてくる方が昔の青森の話をして

くれました。また、その方に、一生懸命に孫ではないと教えている方もいて、その方は、自分の親、兄弟、子供のこと、農業の手伝いのことなど色々なことを教えてくれしました。その後、介護士の方にどうすれば入居者の方のお手伝いをするのができるのかなど、教えていただきました。その時、教えていただいたのが、老人の方は選抜肢をいくつか作ってあげないと、遠慮してしまい、無理をした、我慢してしまふことがあるということや、大きめの声で口をハキハキと動かし、耳の遠い老人の

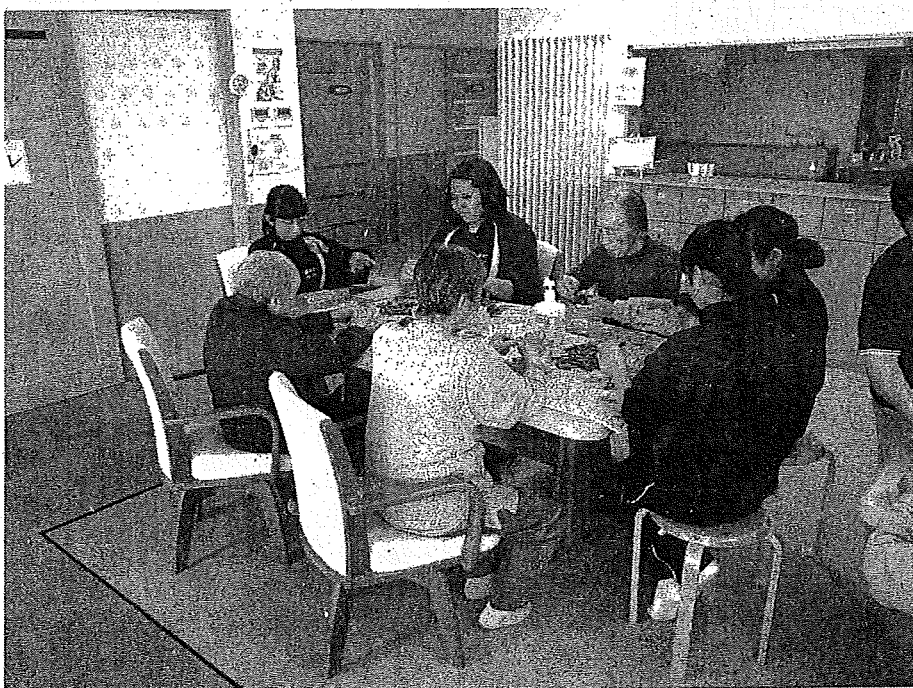
方たちには耳もとで話すというところなど、老人の方との良い接し方を教えていただきました。次の体験は、車いすの介助でした。当然、最初から老人の方を乗せるのは危ないので、まずは班で練習をしました。曲がる時、止まる時に「曲がりますよ」などと、声をかけることで安心させてあげることが重要ということを教えていただきました。そして次は、シート交換です。これも、本番前の練習ということですが、シート交換をしました。シートをきれいに敷かないと、床ずれ

の原因になるので、きれいに、敷くことが出来るように練習しました。

次の日、いよいよ本番です。まず、車いすの介助をしました。上手に声かけをすることができました。そして、最後に、シーツの交換をしました。シーツなどを敷く順番を間違えないように気をつけ床ずれのないように、きれいにシーツをのばすことに気を付けました。

ぼくは、この福祉体験学習で介護の仕事の大変さを体験することかでき、今までの仕事への考え方が

が変わりました。働く大変さや福祉の仕事の大切さがわかり、この体験はとてもいい経験になりました。



子	字	リ	眼	め	は		の	い	の	習							
に	を	降	鏡	の		車	大	や	こ	で	私						
乗	は	リ	な	重	高	椅子	切	り	と	分	は						
っ	っ	や	こ	リ	齡	子	さ	の	を	か							
た	き	紙	の	や	者	体	で	心	考	っ	車						
り	り	を	装	手	の	験		を	え	た	椅子						
、	と	き	備	袋	方	と		持	て	二	子						
押	読	れ	を	、	の	高		っ	行	と	体						
し	め	い	っ	視	状	齡		て	動	は	験						
て	る	に	、	界	態	者		行	す	、	や						
み	か	折	階	の	に	疑		動	る	育	福						
た	や	れ	段	悪	近	似		す	こ	齡	社						
り	、	る	の	く	つ	体		こ	と	者	体						
あ	車	か	昇	な	く	験		こ	思	の	験						
う	椅			る	こ	で		と		方	学						

な	こ	の	体	験	を	し	ま	し	た	。	二	の	体	験
で	は	、	高	齢	者	の	方	々	が	ど	れ	た	け	体
を	動	か	し	に	く	な	っ	た	ソ	、	視	界	が	
ば	や	け	て	同	リ	が	見	え	に	く	な	っ	た	
リ	す	る	か	が	分	か	り	ま	し	た	、	車	椅	子
に	実	際	に	高	齢	者	が	乗	っ	て	い	る	時	に
は	、	優	し	く	ゆ	っ	く	ソ	押	さ	な	い	と	安
心	し	て	乗	る	二	と	が	で	き	な	い	と	い	う
二	と	も	実	感	し	ま	し	た	、	二	の	二	つ	の
体	験	で	分	か	っ	た	二	と	や	負	を	っ	け	た
二	と	な	ど	を	後	日	行	わ	れ	る	福	社	体	
験	学	習	で	使	え	る	よ	う	に	し	た	い	と	思
い	ま	し	た	。										
	福	社	体	験	学	習	で	は	、	ワ	ル	一	フ	ホ
一	ム	と	デ	イ	サ	一	ロ	ス	で	仕	事	が	ど	れ

ニ	ら	し	カ	カ	ッ	モ	ナ	そ	新	子	し		モ	く
と	、	、	を	バ	け	リ	ど	の	聞	方	見	一	分	ら
加	、	、	考	ー	て	不	様	後	を	が	学	日	か	い
で	、	、	え	な	シ	二	々	、	折	車	し	目	ハ	違
ま	い	、	る	を	ー	交	々	ソ	つ	椅子	て	は	マ	う
た	ね	と	の	取	ツ	換	な	ネ	た	子	か	、	シ	の
と	い	敷	が	リ	や	は	体	ン	ソ	に	ら	ケ	タ	か
思	に	こ	大	換	毛	ど	験	交	す	乗	、	ル	。	や
い	リ	こ	変	え	布	ん	を	換	る	、	外	1		施
ま	ネ	こ	で	れ	の	な	し	ヤ	の	で	入	7		設
す	ン	い	し	ば	を	二	ま	レ	を	居	ホ	1		の
	交	た	た	良	カ	と	し	ク	手	し	4			特
ま	換	だ	。	い	バ	に	た	を	伝	て	を			徴
た	を	き	し	の	、	気	中	す	い	い	リ			な
、	す	な	カ		杖	を	で	る	、					ど

し	や	ま	う	4	く	二	で	設	備	や	し		で	活	車
て	二	い	う	は	つ	つ	県	の	な	ス	て	二	す	か	椅子
い	飯	ま	な	部	も	の	内	テ	と	ト	、	日	。	オ	子
ま	を	し	モ	屋	の	あ	か	イ	し	レ	利	目		ニ	体
した	食	た	の	か	あ	リ	は	イ	マ	レ	用	は		と	験
。	ハ	。	あ	い	し	ま	数	サ	千	、	し			が	で
一	た	、	リ	く	た	し	か	1	脳	、	て			で	学
方	、	、	、	つ	。	。	な	エ	、	私	い			た	ん
、	レ	、	、	も	。	ハ	い	は	、	の	る			の	だ
テ	ク	、	、	あ	。	違	そ	認	昼	自	方			で	ニ
イ	を	、	、	リ	。	う	う	知	食	己	の			良	と
サ	し	、	、	ホ	。	点	で	症	の	紹	自			か	を
1	た	、	、	1	。	ハ	す	対	準	介	紹			っ	散
エ	リ	、	、	ル	。	い	。	応	施		介			た	歩
				の				型							で

ス	では部屋はあまりなく、	グ	ル	ー	ア	ホ	ー	ム	と	同	い	よ	う	に	、	一	番	大	き	な	部	屋	で	ゴ	飯	や	お	や	っ	を	食	べ	た	リ	テ	レ	ビ	を	見	た	リ	し	て	リ	ま	し	た	。入	居	し	て	い	る	介	全	員	が	リ	ウ	ッ	ク	ス	し	こ	過	ぎ	し	て	い	る	ま	う	に	思	い	ま	し	た	。他	に	モ	家	に	居	る	と	き	の	よ	う	に	過	ぎ	せ	る	よ	う	に	家	具	や	小	物	な	ど	を	部	屋	に	持	っ	て	き	て	モ	良	い	ニ	と	に	な	っ	て	い	る	そ	う	で	す	。ニ	の	ニ	と	で	施	設	の	方	は	入	居	者	の	方	に	家	で	過	ぎ	し	て	い	る	よ	う	に	感	い	て	も	う	う	た	め	の	工	夫	を	し	て	い	る	二	と	が	分	か	り	ま	し	た	。他	に	モ	入	居	者	の	方	が	楽	に	過	ぎ	せ	る	よ	う	に	様	々	な	資	格	を	と	り	、	物	を	作
---	-------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

了	ニ	と	も	あ	る	そ	う	で	す	。私	は	、	車	椅	子	や	高	齢	者	疑	似	体	験	を	通	し	て	高	齢	者	の	方	の	体	の	動	か	し	に	く	さ	や	、	相	手	の	状	況	を	考	え	て	ど	ん	な	ニ	と	を	し	た	う	、	補	助	す	る	ニ	と	が	で	き	る	か	な	ど	工	夫	や	思	い	り	や	り	の	心	か	と	て	も	必	要	だ	と	感	い	ま	し	た	。福	社	体	験	学	習	で	は	、	事	前	の	二	つ	の	体	験	で	感	い	た	ニ	と	や	気	を	つ	け	な	け	れ	ば	い	け	な	い	ニ	と	を	実	践	し	た	リ	、	新	し	く	施	設	の	方	に	言	わ	れ	た	ニ	と	を	守	っ	て	行	動	し	た	リ	あ	る	ニ	と	で	、	他	に	モ	大	事	な	ニ	と	が	た	く	さ	ん	あ	る	ニ	と	に	戻	付	き	ま	し	た	。ニ	の	体	験	を	通	し	て	高	齢	者	の	方	ど	の	接	し	方	、	注	意
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

決	で	せ	身	ち
し	学	る	に	子
て	ん	よ	付	点
い	だ	う	け	な
け	こ	な	た	ど
れ	と	場	知	が
ば	を	面	識	分
い	思	か	や	か
い	い	あ	技	り
と	出	っ	術	ま
思	し	た	な	し
い	な	と	ど	た
ま	か	き	を	。
す	ら	体	活	今
。	解	験	か	回



